

都市再生整備計画(第4回変更)

かみおおおかえきしゅうへん
上大岡駅周辺地区

かながわけん よこはまし
神奈川県 横浜市

平成22年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	横浜市	地区名	上大岡駅周辺地区	面積	約7 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 19 年度 ~ 平成 22 年度				

目標

上大岡周辺地区の市街地再開発事業により商業・業務施設・住宅の立地を図り、駅前商業地の活性化と中心市街地における定住人口の回復を目指します。
また、都市計画道路3・3・5号線の拡幅整備による幹線道路の交通機能の向上や周辺道路の拡幅整備、並びに公共自転車駐車を整備し駅周辺の収容台数の強化等により、安全で快適な歩行者空間の創出を図ります。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

上大岡駅周辺地区は横浜市の副都心に位置付けられ、市営地下鉄、京浜急行及び路線バス等により、一日の乗降客数27万人が集中するターミナル拠点です。このため、従来より駅前商業地としてのポテンシャルが高く、大型店の立地や商店街の形成が図られてきましたが、近年は周辺地区での開発も進み、大型量販店の画一的な集積がされている当地区は、施設内容が乏しいため来街者の減少が著しく、周辺商店街の衰退や、近年の経済不況による大型店の撤退等により、駅前商業地としての機能低下が進んでいます。また、都市基盤施設が脆弱なことから幹線道路への交通量の集中による渋滞の慢性化や、道路ネットワーク機能が低下しています。

このため都市機能の抜本的な改善が求められています。

上大岡副都心地区では、駅前約6haの3地区(A、B、C地区)を副都心機能の核として、基盤施設整備と併せて、都市機能の集積を進めています。

その第1段階として、平成9年3月には西口地区(A地区)1.5haにおいて横浜市施行による再開発事業が完了し、基盤施設整備や商業、業務、区民文化センターの複合ビル建設により都市機能の更新を図っています。

第二段階として、平成16年12月にはB地区O.8haにおいて組合施行による再開発事業が完了し、基盤施設整備や、商業、業務、公益施設、住宅の集積を進めました。また、地区間の連続性・回遊性を高めるため、ペDESTリアンデッキの設置や地下連絡通路の整備等を行いました。

現在は、C南地区1.6haにおいて組合施行による再開発事業を実施しており、基盤施設整備や、商業、業務、公共施設、住宅の集積を進めています。また、歩行者空間の快適性向上のため、周辺道路の拡幅整備や電線類の地下埋設化等を行ってまいります。

課題

駅前商業地としての機能の低下
道路ネットワーク機能の低下
駅周辺の放置自転車等による歩行者空間の機能の低下

将来ビジョン(中長期)

- 横浜市中期政策プラン
上大岡駅西口周辺地区の再開発
- 横浜市都市計画マスタープラン(港南区プラン)
区の中心部としての上大岡駅周辺

目標を定量化する指標

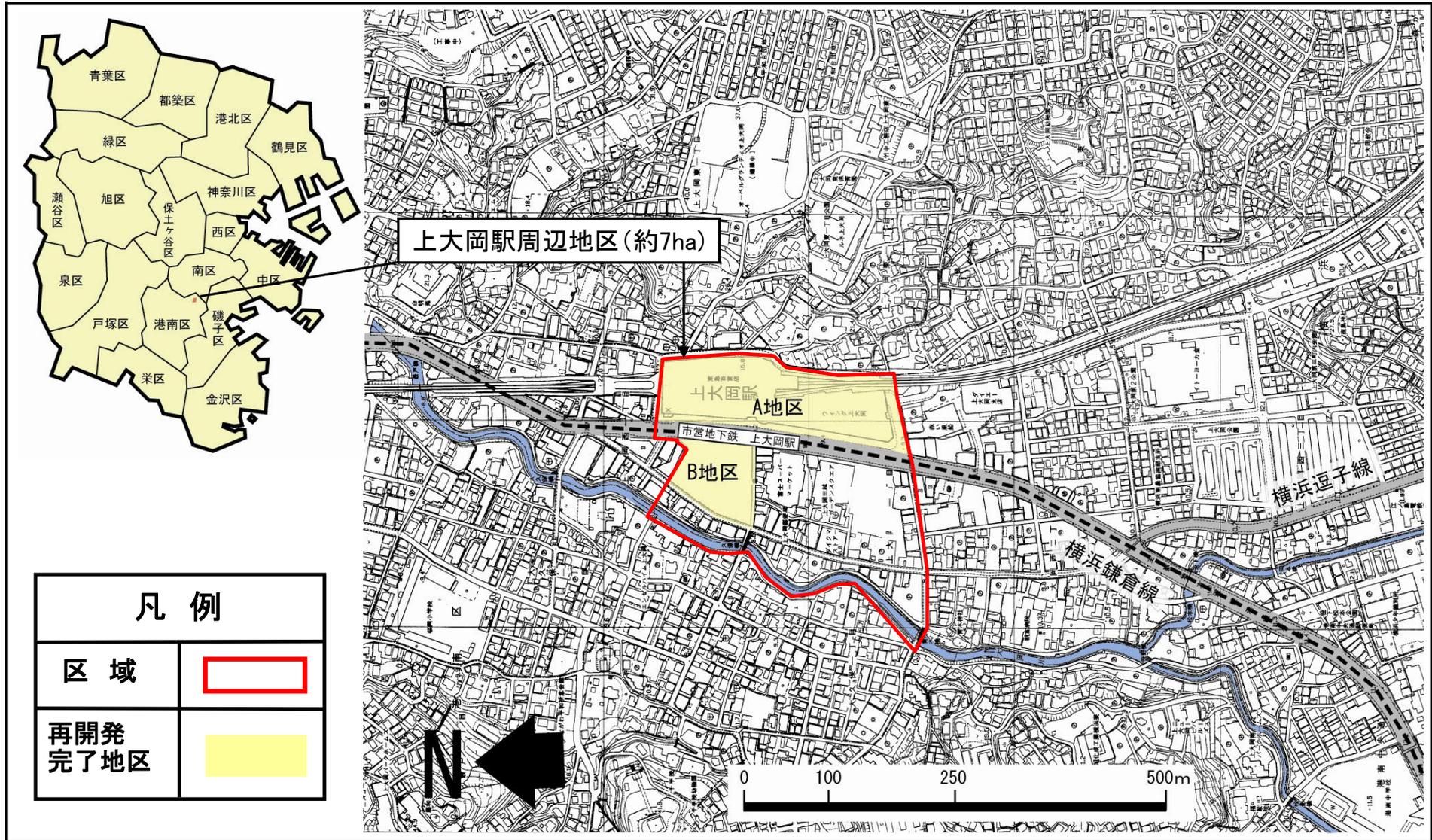
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
来街者数	人	従前来街者数は、上大岡駅の乗降客数より推定	大規模交通マニュアルによる(休日)	200,000人	平成17年度	210,000人	平成22年度
放置台数	台	市が実施する放置自転車等の調査による	将来の自転車等集中台数、人口推移などから算定	790台	平成17年度	610台	平成22年度
居住人口	人	従前値は実績、目標値はワルム1人、ファミリータイプ2.53人	目標値 ワルム45戸×1人、ファミリー295戸×2.53人	300人	平成17年度	1,100人	平成22年度
鎌倉街道混雑率	m	渋滞長による(平和堂ビル前交差点)	大規模交通マニュアルの算定による付加分を基に算定	140m	平成15年度	100m	平成22年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> 街の防災性の向上と都市機能の集積 	地下通路改修
<ul style="list-style-type: none"> 上大岡駅周辺の交通ネットワーク機能の向上 	周辺道路改修整備 地下通路改修
<ul style="list-style-type: none"> 歩行者空間機能の向上 	公共自転車駐車場の整備 地下通路改修 A-Cデッキ改修(立体横断施設への屋根架け)
その他	

都市再生整備計画の区域

上大岡駅周辺地区(神奈川県横浜市)	面積	7 ha	区域	上大岡西一丁目の一部
-------------------	----	------	----	------------



上大岡駅周辺地区(神奈川県横浜市) 整備方針概要図

目標	上大岡C南地区市街地再開発事業により商業・業務施設・住宅の立地を図り、街の活性化と定住人口の回復を目指します。公共自転車駐車を整備し、駅周辺の収容台数の強化を図ります。 また、都市計画道路3・3・5線や周辺道路の拡幅整備等により、交通機能の向上や、安全で快適な歩行者空間の創出を図ります。	代表的な指標	来街者数(人/日)	200,000 (H17年度)	→	210,000	(H22年度)	
			居住人口(人)	300	(H17年度)	→	1,100	(H22年度)
			放置台数(台)	790	(H17年度)	→	610	(H22年度)

